

## 参考資料

---

1. 策定体制
2. 北区観光振興プラン改定検討会設置要綱
3. 北区観光振興プラン改定検討会委員名簿
4. 策定経過
5. コロナ禍の観光動向調査結果(概要)
6. 北区内新築マンションに関する調査結果(概要)

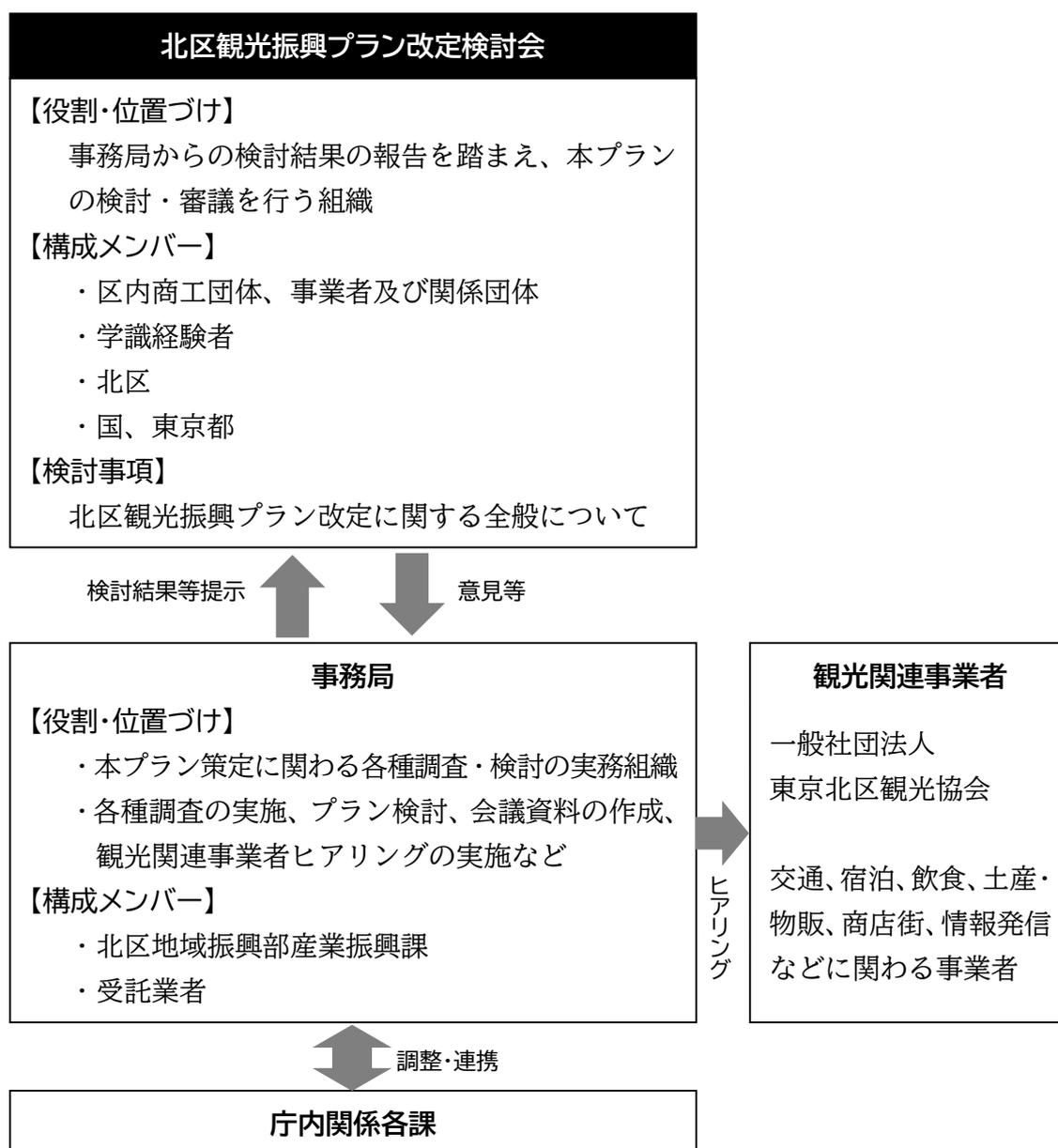


# 1. 策定体制

北区観光振興プラン 2023 の策定にあたっては、区内の産業団体及び関連団体、学識経験者などから構成される「北区観光振興プラン改定検討会」を設置・開催し、検討を進めてきました。

また、観光関連事業者へのヒアリングを実施し、事業者の意見の把握や反映を行いながらプラン検討を行いました。

《北区観光振興プラン 2023 策定の体制》



## 2. 北区観光振興プラン改定検討会設置要綱

4 北地産第 1370 号  
令和 4 年 5 月 27 日 区長決裁

### (設置)

第 1 条 北区における観光振興のあり方等について検討を行い、北区観光振興プラン（26 北地産第 3025 号）を改定するため、北区観光振興プラン改定検討会（以下「検討会」という。）を設置する。

### (所掌事項)

第 2 条 検討会は、次に掲げる事項を所掌する。

- (1) 北区観光振興プランの改定に関すること。
- (2) その他、北区観光振興プラン改定に関し区長が必要と認める事項

### (組織)

第 3 条 検討会は、次に掲げる者のうちから、区長が委嘱し、又は任命する委員をもって構成する。

- (1) 区内商工団体、事業者及び関係団体等に属する者
- (2) 学識経験者
- (3) 区職員
- (4) その他区長が必要と認めた者

### (任期)

第 4 条 委員の任期は、委嘱又は任命の日から第 2 条に規定する北区観光振興プランの改定作業の完了の日（以下「改定完了日」という。）までとする。

### (委員長及び副委員長)

第 5 条 検討会に委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長は、委員の互選により選出する。
- 3 委員長は、検討会を代表し、会務を総理する。
- 4 副委員長は、委員長の指名により選出する。
- 5 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

### (会議)

第 6 条 検討会は、委員長が招集する。

- 2 検討会は、委員の過半数の出席がなければ、会議を開くことはできない。
- 3 委員長は、必要があると認めるときは、検討会に委員以外の者を出席させ、意見を聴くことができる。
- 4 委員長は、やむを得ない事由により検討会を開くことができない場合においては、事案の概要を記載した書面を委員等に送付し、その意見を徴し、又は賛否を問い、その結果をもって検討会の議決に代えることができる。

(庶務)

第7条 検討会の庶務は、地域振興部産業振興課が担当する。

(その他)

第8条 この要綱に定めるもののほか、検討会の運営等に関する事項その他必要な事項は、委員長が別に定める。

付 則

- 1 この要綱は、令和4年5月27日より施行する。
- 2 この要綱は、改定完了日限り、その効力を失う。

### 3. 北区観光振興プラン改定検討会委員名簿

(敬称略)

氏名	構成	所属・職名	備考
越野 充博	産業関連団体	東京商工会議所北支部 会長	
大前 孝太郎	産業関係団体	一般社団法人東京北区観光協会 会長	
田村 純郎	産業関係団体	王子法人会 会長	
尾花 秀雄	産業関係団体	北区商店街連合会 会長	
井上 潤	区内関係機関	渋沢史料館 顧問	
竹西 城太郎	区内団体	北区観光ボランティアガイドの会 会長	
◎大下 茂	学識経験者	帝京大学経済学部観光経営学科長・教授	
小笠原 永隆	学識経験者 (産業遺産)	帝京大学経済学部観光経営学科・教授 ※2018 年度地域資源発掘型実証事業アドバイザー	
早川 潤	国	国土交通省関東地方整備局 荒川下流河川事務所 所長	第1回まで
出口 桂輔			第2回から
相原 俊則	東京都	東京都産業労働局観光部振興課長	
中嶋 稔	行政	北区政策経営部長	
○松田 秀行	行政	北区地域振興部長	

◎委員長 ○副委員長

## 4. 策定経過

北区観光振興プラン改定検討会及び観光関連事業者ヒアリングの実施スケジュールは以下のとおりです。

### ◀北区観光振興プラン改定検討会の開催経過▶

回	日時・参加委員数	議題
第1回	令和4年6月17日(金) 13:30~15:10 11名出席	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北区観光振興プラン改定検討会の設置について</li> <li>・委員長及び副委員長の選任</li> <li>・議事 「これからの北区観光の取組について」</li> </ul>
第2回	令和4年8月17日(水) 15:00~17:00 12名出席(うち1名代理)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回検討会の振り返り</li> <li>・議事 (1) 北区観光振興プラン2023の全体構成について (2) 北区観光振興に向けた重点戦略について</li> </ul>
第3回	令和4年11月10日(木) 16:00~18:00 11名出席	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第2回検討会の振り返り</li> <li>・事業者ヒアリングの結果について</li> <li>・議事 (1) 北区観光振興プラン2023(案)について (2) 北区観光の推進・展開に向けて</li> </ul>
第4回	令和5年1月13日(金) 15:00~16:50 12名出席(うち2名代理)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第3回検討会の振り返り</li> <li>・議事 (1) パブリックコメントの実施結果について (2) 北区観光振興プラン2023(案)について (3) 今後の北区観光の推進について</li> </ul>



≪北区観光振興プラン改定に係る観光関連事業者ヒアリングの実施経過≫

(敬称略)

日時	事業者・対象者	分野
8月16日(火) 14:00~15:30	JR王子駅 営業副長 岩堀智明氏	交通
	東京ゲストハウス王子ミュージックラウンジ 社長 小林洋平氏	宿泊
8月17日(水) 10:00~11:30	十条銀座商店街振興組会 事務局長 石井博氏	商店街
	日立自動車交通株式会社 (北区コミュニティバスKバス) 運行部 岩崎弘幸氏	交通
8月23日(火) 13:30~14:50	赤羽経済新聞 (コミュニティビジネスサポートセンター) 木頃正也氏	情報発信
	株式会社旺栄 事業戦略部 次長 鈴木知子氏	土産・物販
	株式会社ジェイコム東京 板橋・北局 地域プロデューサー 阿部亜希子氏	情報発信
8月23日(火) 15:30~16:40	ダイニングカフェ Tagen 社長 田村哲朗氏	飲食
	株式会社三益 (三益酒店) 代表取締役 東海林美保氏	土産・物販
8月24日(水) 13:00~14:30	赤羽一番街商店街 事務局長 山縣純子氏	商店街
10月24日(月) 10:00~11:30	(一社)東京北区観光協会 事務局長 杉山徳卓氏	観光推進組織
10月31日(月) 16:15~17:10	株式会社サンワックス 首都圏事業部 副部長 田口資泰氏 ※zoom で実施	指定管理業者

※上記のほか、住友不動産株式会社「赤羽マンションギャラリー」(分野：不動産関係)については、ヒアリングシートにより聞き取りを実施。



## 5. コロナ禍の観光動向調査結果(概要)

コロナ禍での観光動向を把握するため、令和3年1月に実施したWEB調査の結果概要は以下のとおりです。なお、北区観光振興プラン後期計画策定時に実施したWEB調査との比較も示しています。

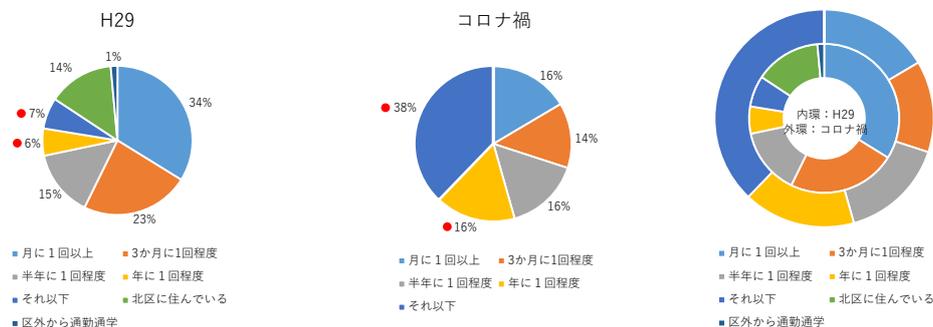
	コロナ禍（今回）	H29（後期計画策定時）
調査概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>●対象者           <ul style="list-style-type: none"> <li>・都内23区在住者：750名</li> <li>・近隣市在住者（横浜市、川崎市、さいたま市、川口市、松戸市）：250名</li> </ul> </li> <li>●実施期間           <ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年1月4日～1月5日</li> </ul> </li> <li>●サンプル数           <ul style="list-style-type: none"> <li>合計1,000名</li> </ul> </li> <li>●抽出条件           <ul style="list-style-type: none"> <li>過去5年以内に北区に訪問経験がある人</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●対象者           <ul style="list-style-type: none"> <li>・都内23区在住者：620名</li> <li>・近隣市在住者（横浜市、川崎市、さいたま市、川口市、松戸市）：210名</li> </ul> </li> <li>●実施期間           <ul style="list-style-type: none"> <li>平成29年10月31日～11月1日</li> </ul> </li> <li>●サンプル数           <ul style="list-style-type: none"> <li>合計830名</li> </ul> </li> <li>●抽出条件           <ul style="list-style-type: none"> <li>過去6カ月以内に北区に訪問経験がある人</li> </ul> </li> </ul>
調査内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調査項目は、後期計画策定時の設問を基本とし、コロナ禍仕様にアレンジした。</li> <li>・一部、調査の設計の関係で選択肢の編集を行った。（大きな変更点はなし）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近隣市在住者に対しても北区への来訪頻度・経験、北区のイメージ、北区の観光資源の認知度等を問う問題とした。</li> <li>・調査項目は、東京都観光客数等実態調査やDMO認定要件を参考に設定した。</li> </ul>
回答者属性	<ul style="list-style-type: none"> <li>●性別           <ul style="list-style-type: none"> <li>男性：女性＝50％：50％</li> </ul> </li> <li>●年齢           <ul style="list-style-type: none"> <li>20代：30代：40代：50代：60代以上＝20％：20％：20％：20％：20％</li> </ul> </li> <li>●居住地           <ul style="list-style-type: none"> <li>23区在住者対近隣市在住＝75％：25％</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●性別           <ul style="list-style-type: none"> <li>男性：女性＝50％：50％</li> </ul> </li> <li>●年齢           <ul style="list-style-type: none"> <li>20代：30代：40代：50代：60代以上＝20％：20％：20％：20％：20％</li> </ul> </li> <li>●居住地           <ul style="list-style-type: none"> <li>23区在住者対近隣市在住＝75％：25％</li> </ul> </li> </ul>

### ■問1：国籍

・回答者属性のチェックのために行ったが、変動はほとんどなく、99.4%が日本人の回答者だった。

### ■問2：来訪頻度（単一回答）

・「年1回程度」「それ以下」が13%程度であったのが、現在では50%を超えるなど、区への来訪頻度は著しく減少している。



※「区外からの通勤通学」「北区に住んでいる」については、他の回答と重複する要素があったため今回は選択肢から除外している。

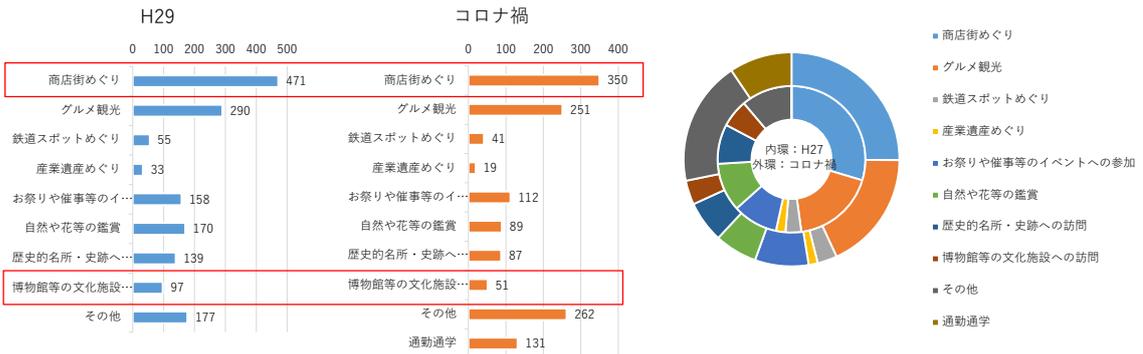
### ■問3：来訪目的（複数回答可）

・前回に比べ、「仕事・会議」「通学」「帰省・知人訪問」の割合が増加している一方、買い物の数値が10ポイント減少（38.6%→28.5%）した。



### ■問4：北区来訪時の行動（複数回答可）

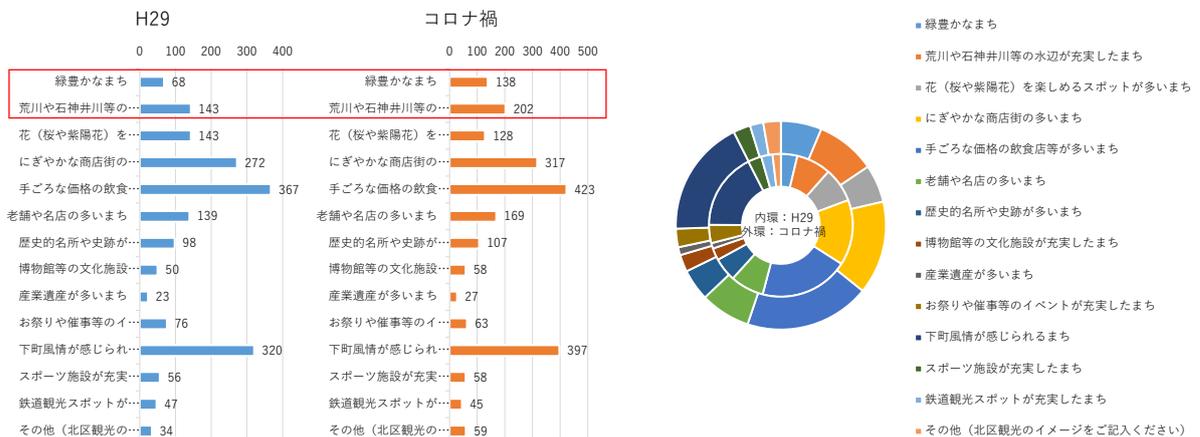
・依然、「商店街めぐり」への数値が最上位となっている（25.1%）。  
 ・前回と比べ「その他」が数値を伸ばしており（11.1%→18.8%）、他の回答に大きな変動は見られなかった。  
 ・その他には、「通過」「会議や打ち合わせ」「友人や家族を訪問」といった回答があった。



※「通勤通学」については、設問の設計の関係で新たに選択肢として提示した。

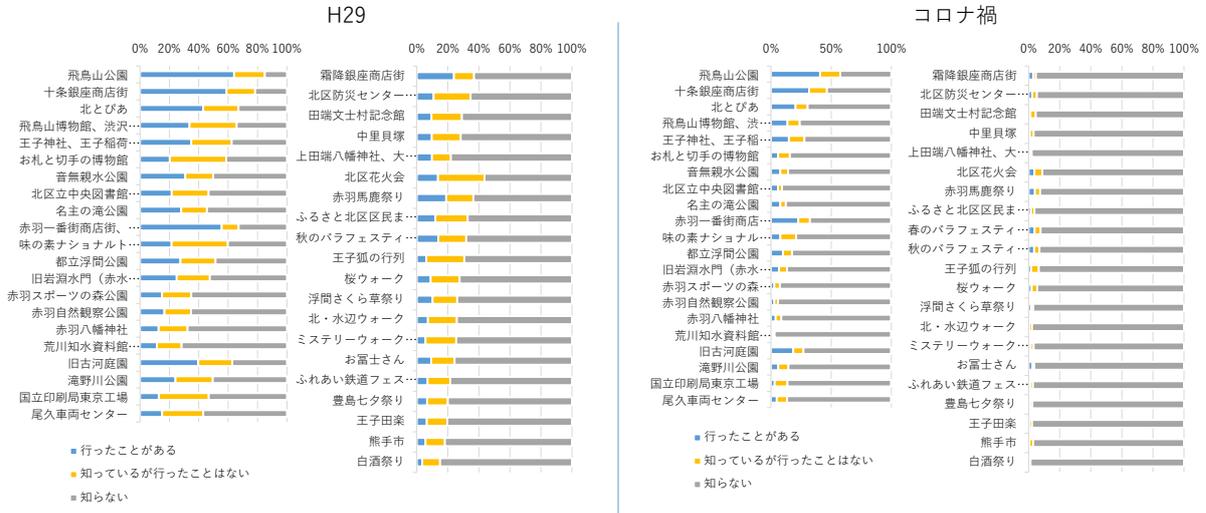
### ■問5：北区観光のイメージ（複数回答可）

・前回に比べ、「緑豊かなまち」（3.7%→6.3%）「荒川や石神井川等の水辺が充実したまち」（7.8%→9.2）の割合がやや増加した以外は大きな変動は見られなかった。

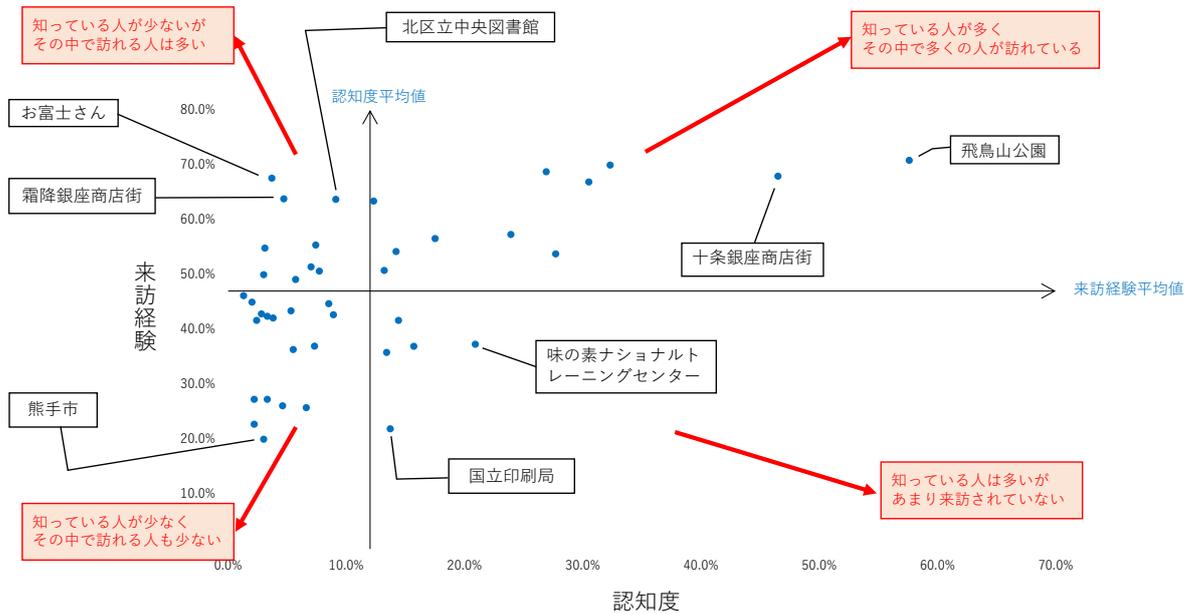


■問6：スポット・イベントへの来訪経験と認知度（複数回答可）

- ・前回に比べ、全体的な認知度・来訪経験が少ない結果となっている。
- ・認知度・来訪経験ともに「飛鳥山公園」「飛鳥山博物館、渋沢史料館、紙の博物館」「旧古河庭園」を知っている（来訪した）回答者の属性は、20代で著しく少ない（11.0%）一方、60代以上では37.5%と高くなった。（クロス集計）

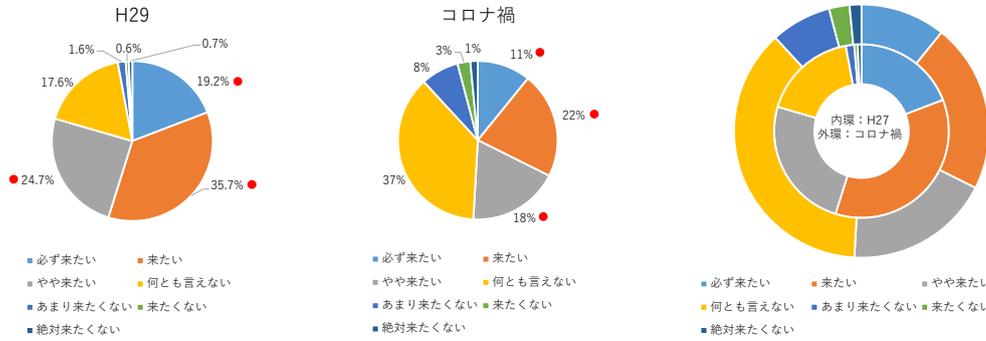


■問6：スポット・イベントへの来訪経験と認知度の相関図



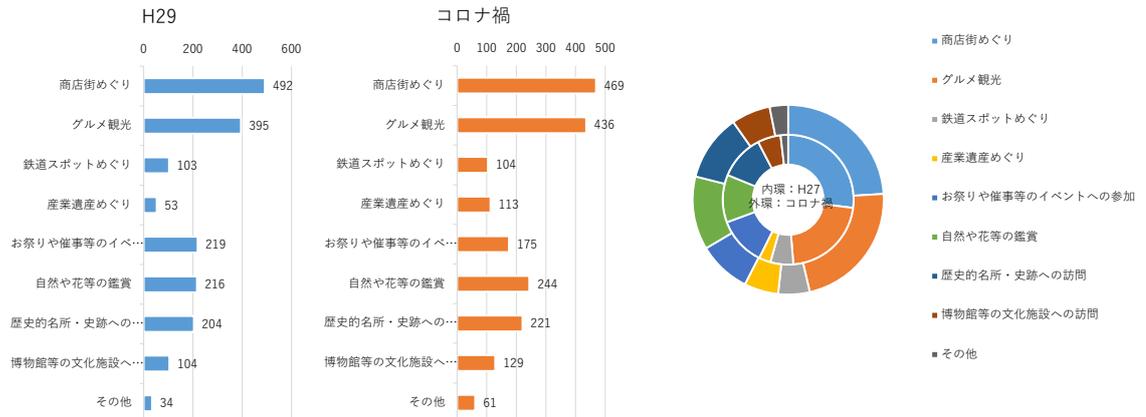
■問7：感染が落ち着いたウィズコロナ社会での北区への再訪意向（感染対策万全の前提）（単一回答）

・前回は「必ず来たい」「来たい」「やや来たい」を合わせた来訪意欲は80%以上であったが、今回は50%程度にとどまっている。  
 ・「何とも言えない」の数値が20ポイント程度増加し、40パーセント弱を占めている。



■問8：感染が落ち着いたウィズコロナ社会での北区で行ってみたい観光のタイプ（感染対策万全の前提）（複数回答可）

・前回に比べ、「グルメ観光」「産業遺産めぐり」「博物館等の文化施設への訪問」「自然や花等の鑑賞」の割合が微増したほかは大きな変動は見られなかった。



◆クロス集計：居住地×【問7】感染が落ち着いたウィズコロナ社会での北区への再訪意向

・居住地について「北区と接しているエリア（文京、豊島、荒川、板橋、足立、川口市）」の回答者の【問7】の回答と「北区と接していないエリアの居住者の【問7】の回答」を比較したところ、北区と接しているエリアの回答者の方が15ポイント以上高い来訪意向であった。

北区と接しているエリア	61.5%
北区と接していないエリア	45.2%

◆クロス集計：年代×【問7】感染が落ち着いたウィズコロナ社会での北区への再訪意向

・回答者の年代について、【問7】を再集計したところ、男性は若年層、女性は高齢層が積極的に行動する意向があることがわかった。一方で、男性は高齢層、女性は若年層が消極的な傾向となっていた。

ポジティブ回答

	最多	最少
男性	30代（56%）	60代以上（46%）
女性	60代以上（63%）	20代（38%）

ネガティブ回答

	最多	最少
男性	60代以上（15%）	40代・50代（7%）
女性	20代30代（17%）	40代（10%）

※ポジティブ回答…「必ず来たい」「来たい」「やや来たい」を合わせた数値

ネガティブ回答…「あまり来たくない」「来たくない」「絶対来たくない」を合わせた数値

◆クロス集計：北区への来訪年月×【問3】来訪目的、  
北区への来訪年月×【問4】北区来訪時の行動

・北区への来訪年月がコロナ禍とおおよそ時期が一致している、1年以内での来訪者について、【問3】来訪目的【問4】北区来訪時の行動を再集計すると、目的、行動ともに買い物最多で、イベントや観光が最少となった。

	最多	最少
来訪目的	買い物（40.9%）	イベント（8.9%）
来訪時の行動	商店街めぐり（39.5%）	産業遺産めぐり（2.1%）

● 渋沢栄一翁ブームへの関心 ●

◆クロス集計：居住地×【問6】スポット・イベントへの来訪経験と認知度

・飛鳥山3つの博物館の認知度と来訪経験について、居住地が「北区と接しているエリア（文京、豊島、荒川、板橋、足立、川口市）」の回答者の【問6】の回答と「北区と接していないエリアの居住者の【問6】の回答」を比較したところ、下の表のようになった。  
・認知度については、北区と接しているエリアの回答者の方が15ポイント程度高い結果となった。  
・来訪経験については、北区と接しているエリアの回答者の方が8ポイント程度高い結果となった。

	北区と接しているエリア	北区と接していないエリア
認知	34.1%	19.8%
来訪	19.4%	11.4%

◆クロス集計：居住地×【問8】感染が落ち着いたウィズコロナ社会での北区で行ってみたい観光のタイプ

・産業遺産めぐりへの関心について、居住地が「北区と接しているエリア（文京、豊島、荒川、板橋、足立、川口市）」の回答者の【問8】の回答と「北区と接していないエリアの居住者の【問8】の回答」を比較したところ、下の表のようになった。  
・近隣の方がやや高い結果となった。

北区と接しているエリア	12.5%
北区と接していないエリア	10.8%

## 6. 北区内新築マンションに関する調査結果(概要)

### (1) 調査対象

2022 年区内新築販売マンション 15 事例について、観光に関するキーワードをもとに訴求要素を調査した。

■調査対象事例

事例 No.	名称	業者	所在地 (丁目まで)	戸数*	竣工・入居可	使用地名 1	使用地名 2	アクセス	備考
1	ガーデンクロス東京王子	西日本鉄道、三菱地所、関電不動産開発、JR東日本都市開	堀船	300	済	王子	東京	王子駅 9 分	
2	クレヴィア赤羽ステーションテラス	伊藤忠都市開発	赤羽 2	88	済	赤羽		赤羽駅 8 分	
3	ローレルコート赤羽	近鉄不動産	赤羽南 2	81	済	赤羽		赤羽駅 8 分	
4	MAXIV 王子	MAXIV	王子本町 1	20	済	王子		王子駅 4 分	
5	クレヴィア赤羽レジデンス	伊藤忠都市開発	赤羽 2	68	2022.2 下旬	赤羽		赤羽駅 6 分	
6	プレシスヴィアラ田端	飯田グループホールディングスー建設	田端新町 3	30	2022.4 下旬	田端		田端駅 10 分	
7	バウス上中里	中央日本土地建物	上中里 1	56	2022.10 下旬	上中里		上中里駅 2 分	
8	プレミスト王子神谷	大和ハウス	王子 5	227	2022.11 下旬	王子神谷		王子神谷駅 2 分	
9	ザ・パークハウス赤羽フロント	三菱地所	赤羽西 1	70	2023.3 下旬	赤羽		赤羽駅 3 分	
10	ザ・パークハウス十条	三菱地所	上十条 1	64	2023.3 下旬	十条		十条駅 4 分	
11	リビオレゾン王子	日鉄興和	王子 2	58	2023.3 下旬	王子		王子駅 4 分	
12	デュオヴェール赤羽	フージャスコーポレーション	赤羽南 1	57	2023.3 下旬	赤羽		赤羽駅 5 分	借地
13	シティハウス王子	住友不動産	王子 6	96	2023.4 下旬	王子		王子駅 15 分	
14	シティテラス赤羽	住友不動産	神谷 2	298	2023.4 下旬	赤羽		赤羽駅 8 分	
15	THE TOWER JUJO (ザ・タワー十条)	東急、日鉄興和	上十条 2	578	2024.11 下旬	十条		十条駅 1 分	

\*戸数は住宅のみ

### (2) 調査項目

各事例の公式 HP を参照し、各事例について①基本情報を整理するとともに、②訴求要素(売りのイメージ)に関するキーワードおよび③近隣施設を抽出し、事例ごとにデータシート形式で整理した。このうち、観光計画検討に関連性が高いと考えられる項目(下線を付した項目)に注目し、項目ごとに訴求内容を類型化し出現頻度をカウントした。

①基本情報の項目；マンション名、所在地、アクセス、規模／主な住戸タイプ、入居時期  
住戸・住棟の特徴(居住性、設備、アクセス、共用施設、外観、外構)  
キーコンセプト、展開コンセプト

②訴求要素(売りのイメージ)に関するキーワードの項目

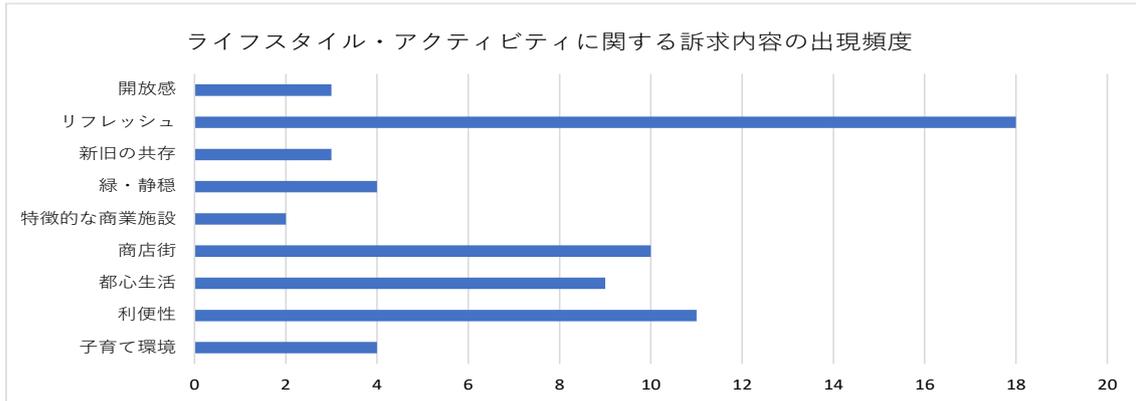
アクティビティ・ライフスタイル、都心直結、歴史、自然・みどり、  
発展性、まちづくり・コミュニティ

③近隣施設の項目：教育、商業施設、公園・緑地、その他の特徴的施設

### (3) 調査結果

#### ① アクティビティ・ライフスタイルに関する訴求内容

観光計画検討に関連性が高い内容として、地形条件による開放感、東京さくらトラム（都電荒川線）での小旅行や花火大会・イベント・散策などによるリフレッシュに関するものが注目される。また、新旧の共存、みどり・静穏なども頻度は低いものの都心から近い立地においては興味深いと考えられる。商店街については昔ながらの情緒やアーケード、活気等の魅力が示されている。

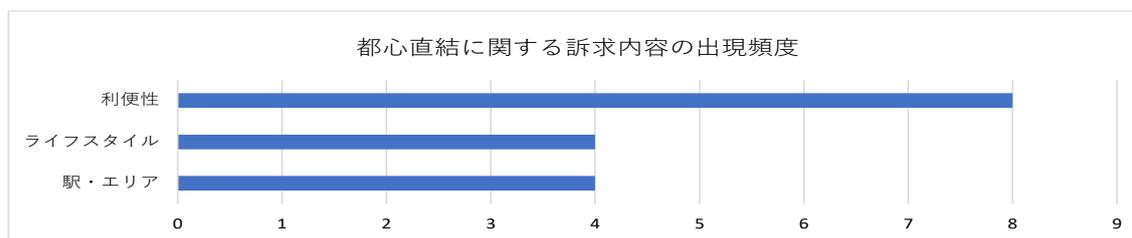


項目	訴求内容		事例 No.	
ライフスタイル・アクティビティ	開放感	地形条件	大きな開放感を得ている北側と低層住宅地への高台眺望が得られる南側	7
			標高20m超の高台立地で日当たりや風通しの良さを満喫	7
			荒川の河川敷に開放的な空間	5
	リフレッシュ	小旅行	東京さくらトラムでゆったりと小旅行	1
			花火大会	2
		花火大会	北区花火大会	2
			荒川河川敷で北区花火大会(親しみを込めて「花火会」と呼ばれる)	14
		赤羽馬鹿祭り	北区最大のイベント「赤羽馬鹿祭り」	2
			歴史ある「赤羽馬鹿祭り」	9
		お花見	飛鳥山公園イベント(4月、6月、9～10月、11～12月、通年開催マルシェ)	13
			駅や商店街に近い赤羽公園でお花見、フリーマーケット	14
			赤羽桜堤緑地の100本超の桜のプロムナードはお花見スポット	14
		商店街イベント	東十条商店街はイベントも人気(ハロウィン、12月ケーキカット等)	15
	地域交流	伝統と文化が息づく街。伝統あるお祭りやサークル等の地域交流の機会	9	
		平日休日を問わず“昼飲み文化”を楽しむ人たち	2	
		自然観察会やモニタリングイベント、四季のイベント、クラフトイベント	1	
		「NPO法人彩結び」による定期的なイベント・コミュニティ活動	1	
	散策	遊歩道でジョギング	1	
		歩く度に楽しさを発見。	3	
		散策も楽しく心地よい時間	14	
スポーツ	荒川河川敷の広大な施設でレジャーやスポーツ	14		
	毎日をリフレッシュしてくれるスポーツ施設、3世代でも楽しめる娯楽施設なども身近に点在	15		
新旧の共存	古さと新しさが交わる様々な賑わいと活気	2		
	賑やかさと歴史の趣が共存	4		
	情緒溢れる十条エリア	10		
緑・静穏	街の賑わいに寄り添うように、緑豊かな公園が点在。	5		
	緑の安らぎと商店街の賑わい、どちらも楽しめる欲ばりなロケーション	11		
	都心を日常とするポジションにありながら賑わいと一線を画す静穏、成熟を深める住宅街としての暮らし心地	13		
	駅前の賑いから一步入った落ち着いた住宅街、喧騒を忘れる静穏の別世界	14		
特徴的な商業施設	上品で洗練されたショップ&カフェ、バリエーション豊かなお店	9		
	メディアも注目のグルメタウン(カジュアルから記念日に使えるお店まで)	14		

ライフル・アクティビティ	商店街	多数の商店街が揃う	3
		大型店や個性豊かな7つの商店街が揃い、暮らしの利便性と多彩な賑わい、自在な楽しみ	5
		毎日立寄りたくなるステーションエリア	5
		帰り道が楽しくなる多彩な商業施設が集まる赤羽西口	9
		北区有数の商店街は昔ながらの店・新しい店が集積、店主とのおしゃべりや人の温かさ、アットホームな雰囲気	10
		日用品の買い物に困らず価格もリーズナブル	10
		商店街や大型スーパーが近く欲しいものは何でも揃う充実の買い物環境	12
		魅力あふれる7つの商店街	14
		北区最大のアーケード商店街として有名な十条銀座商店街を中心に5つの商店街で、お惣菜から特売品までふれあいながらリーズナブルに買い物	15
		魅力溢れる7つの商店街等の商業施設は季節のイベントや活気ある雰囲気	14
	都心生活	都心派家族が仕事もプライベートも時間にゆとりを持てる	1
		都心生活の新たなコミュニティモデル	1
		都心を使い分け	3
		新たなライフスタイルを生むサウスエリア	3
		東京のライフスタイルの新しい指標	6
		都市生活者のプライベートタイム	4
		20～30歳代のポピュラーな居住形態となったシングル・ディンクスタイル	4
		都心でありながら穏やかな住環境	7
	利便	職住近接の都市型ライフスタイル	9
		利便性の高い華やぎのある街	3
利便性と住みやすさのバランス		6	
利便施設が徒歩圏内		6	
暮らしやすいロケーション		6	
穏やかな空気に包まれながらも、周辺には多彩な生活利便施設が広がる		6	
徒歩10分圏内に商業施設や教育施設、自然の潤いを感じる公園など、様々な快適と利便、安らぎに寄り添う暮らし		8	
赤羽の豊かさや便利さが1マイル＝徒歩10分圏		12	
自然があり日々の利便性に優れている王子		11	
それぞれが自分らしいライフスタイルを楽しむ		11	
一番リラックスするのは我が家		12	
商業施設やグルメが一同に会する駅前での利便性、文化行事の拠点となる北とびあなど、家族の暮らしを彩り豊かに育む環境。		13	
子育て環境	子育て世帯を支援する北区の魅力。スマートな子育てを実現	3	
	子育てにも優しい	4	
	支援制度が手厚く、子育てしやすい街	9	
	子育てにうれしい環境	12	

## ②都心直結に関する訴求内容

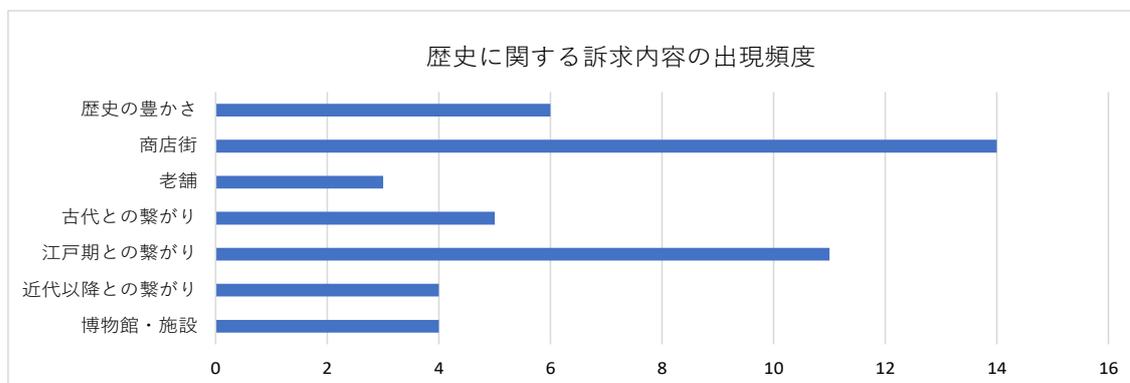
都心直結の利便性の出現頻度が高く、観光計画においても当然ながらアクセスの良さを前提にすることができるといえる。



項目	訴求内容	事例 No.	
都心直結	利便性	商都の賑わいと交通の要衝として 高い利便性	2
		都心とダイレクトにつながる	3
		都内主要都市にリンク	6
		都心へのアクセス縦横無人	7
		都心への快適なアクセス	8
		主要駅へ乗換えなしダイレクト赤羽	12
		マルチアクセス	14
		新宿・渋谷へも直通が叶う	15
	ライフスタイル	暮らしの「動」も「静」も楽しみ尽くす	1
		自由自在にTOKYOを使い分ける	4
		2駅7路線を自在に操る、暮らしのフットワークは軽快	5
		2駅3路線が活用できる都心マルチアクセス、行きたい所へスムーズに	11
	駅・エリア	大手町・銀座・品川	1
		山手線、東京・池袋方面へ、ダイレクトアクセス	9
		新宿駅約8km圏、東京駅約10km圏。東西両方面の都心中心地に近接	10
中野や三間茶屋と同等の距離でありながら、東京駅へ直通16分		13	

### ③歴史に関する訴求内容

歴史に関する内容はいずれも観光計画検討との関連性が高いと考えられるが、特に商店街の魅力が歴史との関りによって表現されていることが注目される。また、飛鳥山をはじめとして江戸期以降の歴史性が訴求されるとともに、古代との繋がりが武蔵野台地端部に位置する地形条件とともに示されていることも興味深いといえる。

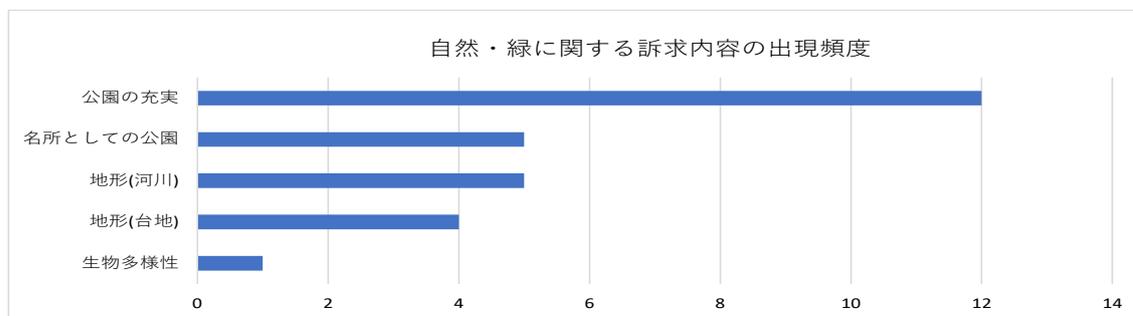


項目	訴求内容		事例 No.	
歴史	歴史の豊かさ	歴史と未来の交差点	1	
		歴史と自然	4	
		文化と歴史が詰まった田端～飛鳥山エリア	6	
		穏やかでやさしい「もうひとつの東京」	6	
		ノスタルジックな空気感も赤羽に暮らす魅力	12	
		古くからの歴史を持つ十条には豊かな自然や公園、景勝地の数々が点在	15	
	商店街	人情味、風情	昔ながらの人情味あふれる7つの商店街	2
			7つの商店街の賑わい	3
			商店街の愛される店、昔なじみとの交流・下町感	10
			商店街の風情と温かさ	15
			温もりあふれる昭和レトロな風情	12
		LaLaガーデン	東京屈指の天蓋アーケードのあるLaLaガーデン赤羽スズラン通り商店街	2
			LaLaガーデン(アーケードが続く赤羽スズラン通り商店街)をはじめ7つの商店街の賑わい	3
			東京商店街グランプリで準グランプリに輝いた赤羽スズラン通り商店街(LaLaガーデン)	9
		十条銀座商店街	銀座呼称の第1号である十条銀座商店街	10
		赤羽一番街商店街	昔ながらの佇まいを残す赤羽一番街商店街	2
			旧き良き面影を残す赤羽一番街商店街(女性若者も気軽に親しみやすい雰囲気)	3
			”昼飲み文化”の中心的存在 赤羽一番街商店街	5
		霜降銀座商店街	下町情緒の濃い霜降銀座商店街	7
		一番街 OK横丁	下町情緒漂う飲屋街が集まる一番街&OK横丁は昔ながらの飾らない雰囲気	9
		老舗	昭和24年から74年続く菓子店	10
昭和の香り漂うレトロな居酒屋、老舗やきとん屋	12			
秘伝の味を受け継ぐ老舗や人気店も点在	2			

歴史	古代との繋がり	古代からの高台居住	住宅地として永く人々に愛されてきた十条	10
			崖線と川に近い十条エリアは稲作から畑作まで農作物の恩恵	10
		遺跡	貝塚、古墳など古代から人が住み、この一帯の中心であったことを窺わせる遺跡	7
			遺跡や土器の出土	10
	古墳時代の集落遺跡があった豊島馬場遺跡公園		8	
	江戸期との繋がり	由緒ある名所	由緒ある名所や緑豊かな公園	4
			江戸時代初期は、鷹場	7
			大名の別邸なども点在	7
		飛鳥山	江戸の昔から桜の名所として知られる飛鳥山公園	4
			江戸時代から続く景勝地、東京を代表する桜の名所飛鳥山公園	13
			江戸後期には江戸庶民の行楽の場として近隣の飛鳥山などが人気	7
			江戸時代から続く景勝地、飛鳥山など時代を超えて価値を受け継ぐ丘	7
		名主の滝公園	回遊式庭園 名主の滝公園など歴史が残る公園	10
			由緒ある緑景が広がる名主の滝公園	13
			江戸時代に開かれた庭園を今に残す名主の滝公園	15
	赤羽岩淵界限	宿駅として古くから栄えてきた赤羽岩淵界限	2	
	近代以降	財界人の居住・庭園	財界人に愛された地となり、その庭園は多くの人々を魅了	7
			旧古河庭園、六義園など 時代を超えて変わらぬ価値を受け継ぐ丘	7
		発展	1910年、東京砲兵工廠の移転、十条駅開業を機に、多くの人が十条へ 関東大震災により十条への移住がさらに進み人口増加	10 10
	博物館・施設	大河ドラマの主人公渋沢栄一の史料館		4
文化遺産を備えた3つの博物館 「渋沢史料館」「北区飛鳥山博物館」「紙の博物館」		6		
好奇心を満たす飛鳥山公園の博物館(飛鳥山博物館、紙の博物館、渋沢史料館)		13		
米軍司令部の建物だった文化センターがある北区中央公園		10		

#### ④自然・みどりに関する訴求内容

自然・みどりに関する内容も観光計画検討との関連性が比較的高いと考えられるが、特に飛鳥山や名主の滝公園など名所としての公園は当然ながら重要な観光資源となるといえる。また、荒川・隅田川・石神井川といった河川・水系、武蔵野台地といった地形条件も踏まえた検討が望ましいと思われる。



項目	訴求内容		事例 No.	
自然・みどり	公園の充実	自然とのふれあい	自然豊かなまち。公園が充実	1
			緑潤う憩いの公園	2
			徒歩10分圏内に7公園が点在する緑あふれるエリア	3
			多彩な公園	7
			大小の公園が揃い、身近に自然に触れあえる。	8
			緑景や公園が身近	13
			公園やリラクゼーションスポット	15
			運動・イベントの場	赤羽スポーツの森公園、赤羽自然観察公園など大型公園の寛ぎのスポット
	名所としての公園	風景・記憶	情緒ある風景を描く名所や公園	4
			土地の記憶を残す自然豊かな公園	10
		飛鳥山公園・桜	日本最初の公園に指定された飛鳥山公園。都内の桜の名所	6
			神谷堀公園や飛鳥山公園には夏に水が張られるお堀があり、水場で遊べる	8
	名主の滝公園	都内有数の滝のある名主の滝公園	4	
	地形(河川)	水系	飛鳥山公園・石神井川を中心に古くより刻まれる緑と水のネットワーク	1
			荒川の河川敷も身近	2
		荒川・桜並木	都内有数の桜の名所。荒川と新河岸を挟む堤防に100本の桜並木	9
			開放感と水と緑の潤いを湛える荒川河川敷	14
			荒川沿いの緑景など寛ぎのスポット	3
	隅田川	気持ちいい水景を愉しめる隅田川の遊歩道	8	
	地形(台地)	武蔵野台地	駅徒歩2分の高台立地	7
武蔵野台地に位置し安定した地盤			7	
武蔵野台地東端			10	
住宅用地盤として比較的良好な高台住宅地			10	
生物多様性		ABINC認証取得（生物多様性への配慮の評価）	1	

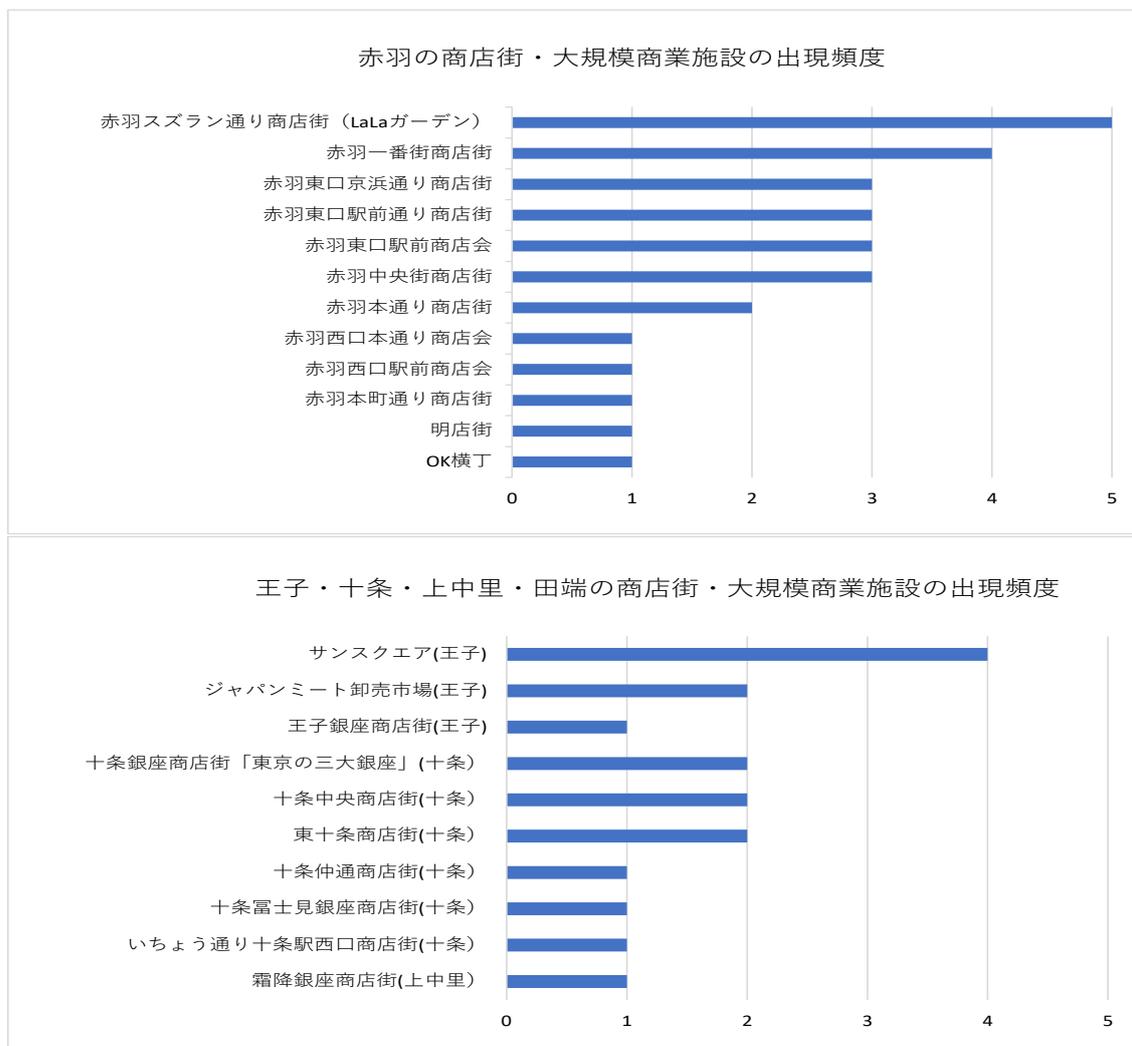
⑤発展性・まちづくりに関する訴求内容

本項目は観光計画検討との関連性は比較的低いと考えられるため頻度分布(グラフ)は掲載しないが、訴求内容をみると、発展性については今後の開発への期待が高いことが注目される。また、まちづくりについては、特に、赤羽スズラン通り商店街(LaLa ガーデン)の「第9回東京商店街グランプリ準グランプリ」受賞、赤羽の「本当に住みやすい街大賞2019」の大賞に選定されたといった内容が注目される。

項目	訴求内容		事例 No.	
発展性	赤羽	商都	赤羽のなかでも期待高まるサウスエリア	3
			城北を代表する商都・赤羽 商業施設集積	5
			都心への入口として発展を続けるビッグターミナル 赤羽	9
			人気ランキング常連の赤羽、すべてが揃った「暮らせる」エリア	12
			駅ナカの2つの商業施設、西口の3つの大規模商業施設、古くから賑わってきた7つの商店街 赤羽	9
			変わりゆく街の新鮮な息吹、古建築をリノベーションした施設が次々オープン 赤羽	2
	再開発	大規模団地の再生事業、駅前再開発計画 赤羽	2	
		赤羽駅東口駅前「赤羽一丁目地第一地区第一種市街地再開発事業」	14	
	王子	商業集積	王子を代表する王子銀座商店街	11
			多彩なショップや施設が集まる王子駅北口界隈の華やぎ	11
		開発への期待	駅前に新たな開発への期待感 王子	1
	十条	再開発	街の進化 王子	1
			新庁舎建設計画 王子	13
西口再開発 十条			10	
田端	再開発	駅前複合再開発 (十条駅西口地区第一種市街地再開発事業)	15	
		利便と洗練を日常で愉しむ駅前商業施設アトレヴィ田端	6	
まちづくりランドデザイン		東京の北の交流拠点としての将来像「まちづくりランドデザイン」	1	
まちづくり	赤羽	本当に住みやすい街大賞2019	本当に住みやすい街大賞2019 赤羽	2
			本当に住みやすい街大賞2019 赤羽	3
			本当に住みやすい街大賞2019 赤羽	5
			本当に住みやすい街大賞2019 赤羽	12
			本当に住みやすい街大賞2019 赤羽	14
			発展性、住環境、交通利便性などがバランス良く高評価 赤羽	3
			利便性が高く庶民性もあるNEXT吉祥寺にふさわしい街 赤羽	5
	商店街G P	「第9回東京商店街グランプリ準グランプリ」受賞 赤羽スズラン通り商店街	2	
	王子	ランドデザイン	王子駅周辺は「まちづくりランドデザイン」が策定されさらなる発展を期待	11
			王子駅周辺エリアに新たな賑わいと利便の創出を目指す「まちづくりランドデザイン」策定	13
			新しいまちづくり、人が集う地域のシンボル 王子	1
十条	防災都市	十条駅周辺地区の防災都市づくり	10	
	北区	出産・子育てにათათかい行政区 第2位	12	

## ⑥商業施設

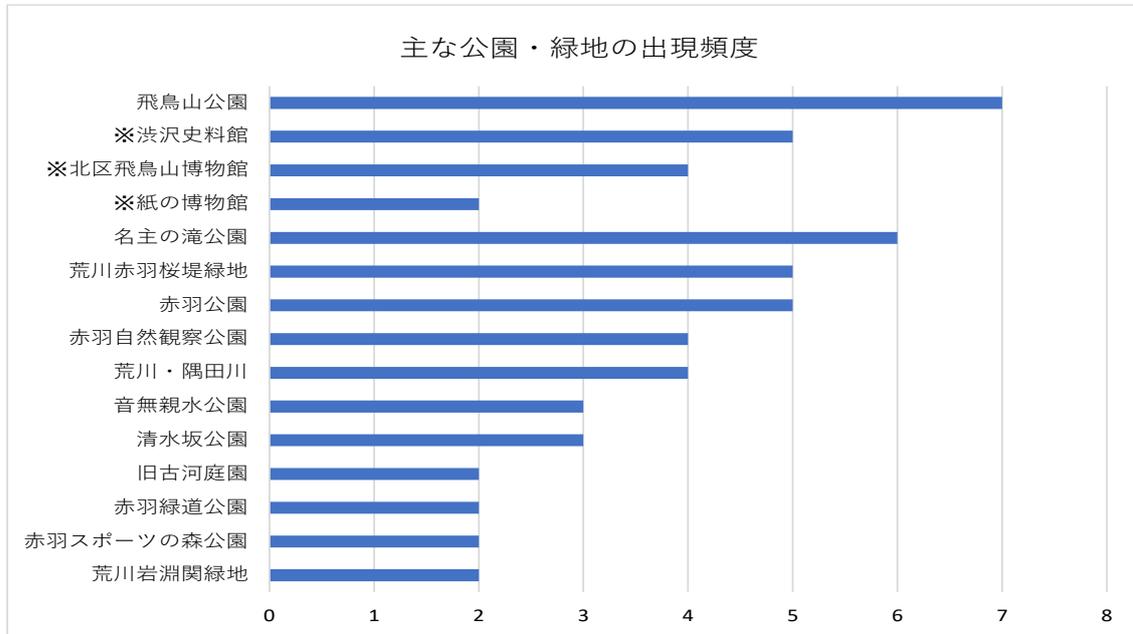
商店街は注目すべき観光資源になると考えられる。エリア別の商店街・大規模商業施設を下図の出現頻度グラフに示す。⑤でも述べた「第9回東京商店街グランプリ準グランプリ」受賞の赤羽スズラン通り商店街(LaLaガーデン)、東京の三大銀座のひとつとされる十条銀座商店街などが注目される。また、特徴的な商店(個店)は下の一覧表に示す通りであり、新旧様々の個性ある店舗が立地している。



特徴的な商店施設	事例 No.	エリア
アンズトモモ、大衆肉ビストロLit、青山フラワーマーケット	9	赤羽
ガトーココ、いろむすびcafe、CARIB	14	赤羽
お洒落で美味しいビストロ BISTROT JUN	11	王子
厚みのある美味しいハンバーガー GREEDY FOX BURGER	11	王子
自家焙煎珈琲のカフェ サクラピアス	11	王子
素材を活かしたフランス料理 Furukawaya	11	王子
昭和24年創業だるまや餅菓子店、SNSで話題のボンヌカフェ	10	十条
鳥大、あい菜家、蒲田屋、十条菓子舗むさしや、一本堂十条銀座店	15	十条
ボンヌカフェ、店内でビール製造Beer+など)	15	十条
ティータイムが楽しみになる焼き菓子の店 necoya BAKE STAND	6	田端
宝石のようなタルトが人気のパティスリーア・ラ・カンパニョ田端	6	田端

⑦公園・緑地

公園・緑地も重要な観光資源になると考えられる。主な公園・緑地を下図の出現頻度グラフに示す。特に飛鳥山公園と園内の3つの博物館、名主の滝公園は、歴史的な由緒・名所としての資質を活かすことができると考えられる。また、その他の公園・運動場は下の一覧表に示す通りである。



その他の公園・運動場		事例 No.	エリア
公園	神谷公園	3	赤羽
	王子三丁目公園	13	王子
	王子五丁目公園	13	王子
	王子五丁目公園	7	王子
	堀船公園	1	王子
	豊島公園・じゃぶじゃぶ池	13	王子
	中央公園	15	十条
	十条公園	15	十条
	滝野川公園	7	上中里
	神谷堀公園	7	上中里
	王子三丁目児童遊園	7	上中里
運動場	北運動公園	14	赤羽
	新河岸庭球場	14	赤羽
	いなりプレーパーク	15	十条

⑧その他の特徴的な施設

その他の特徴的な施設は下の一覧表に示す通りである。神社、遺跡、芸術文化に関わる施設や演芸場、博物館・記念館などが各エリアに点在している。教会や古民家のリノベーション、赤煉瓦酒造工場なども貴重な資源といえる。

特徴的な施設		事例 No.	エリア
神社、遺跡	王子神社	4	王子
	平塚神社	7	上中里
	豊島馬場遺跡公園	7	上中里
芸術文化	北とぴあ	4	王子
	篠原演芸場（老舗の大衆演劇）	15	十条
	WISHLESS(日英デザイナーによるアートスペース)	6	田端
	シネマ・チュプキ・タバタ(目や耳の不自由な方も、どんな人も一緒に映画を楽しめる日本一小さくやさしいユニバーサルシアター)	6	田端
博物館・記念館	国立印刷局東京工場	6	田端
	芥川龍之介記念館(仮称)	6	田端
	田端文士村記念館	6	田端
	東京ゲート記念館	6	田端
特徴的な施設	カトリック赤羽教会	5	赤羽
	ヨーロッパのような美しい景観をみせる「カトリック赤羽教会」	2	赤羽
	会員制キッチン&コワーキングスペース co-toiro iwabuchi(リノベーション施設)	2	赤羽
	古民家をリノベーションしたカフェ AERU COFFEE STOP	2	赤羽
	東京さくらトラム（都電荒川線）沿線に連なる名所・旧跡・桜のスポット（飛鳥山公園、西ヶ原みんなの公園）	1	王子
	赤煉瓦酒造工場	4	王子

## 北区観光振興プラン2023

令和 5(2023)年 3 月

発行:東京都 北区

編集:北区地域振興部産業振興課

〒114-8503 東京都北区王子 1-11-1 北とぴあ 11 階

電話番号 03-5390-1234

刊行物登録番号  
4-1-140

